

DRAFTING STAND

TH-10A

製図台

このたびは製図台 TH-10A をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

本製品を安全にご使用いただくために、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく設置してお取り扱いください。

なお、ご不明点がありましたら、お買い上げの販売店またはお近くの弊社営業所までお問い合わせください。

TH10A-A-06

安全にご使用いただくために

取扱説明書内の ⚠警告 と ⚠注意

取扱説明書に記載している表示の内容を危険度の高さに応じて次の2段階に分類しています。
以下の警告用語が持つ意味を理解し、本書の内容（指示）にしたがってください。

⚠警告

誤った取扱いをした際に『使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される』内容です。

⚠注意

誤った取扱いをした際に『使用者が傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される』内容です。

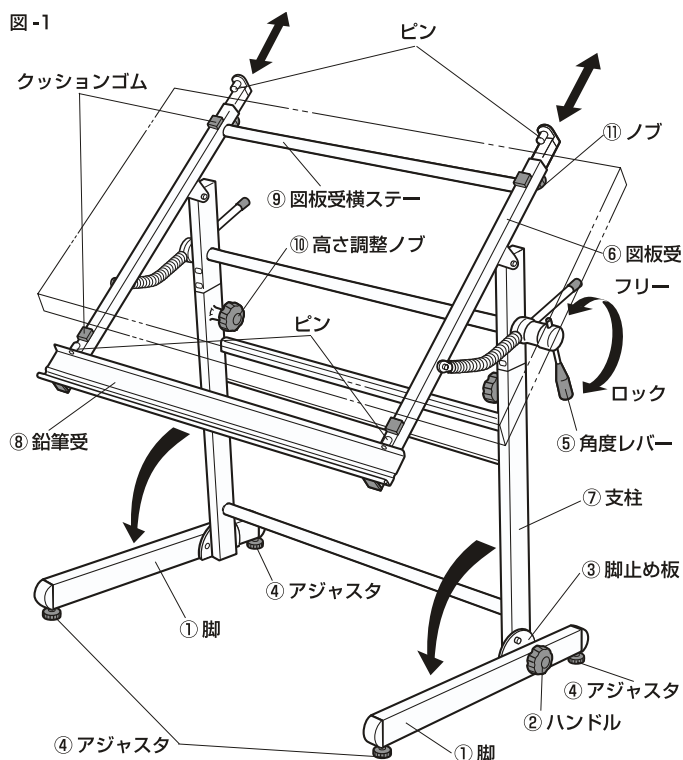
武藤工業株式会社

〒154-8560 東京都世田谷区池尻3-1-3 TEL(03)-6758-7130

HOME PAGE <http://www.mutoh.co.jp/>

●保守・サービスのご用命は上記までご連絡ください。

図-1



1. 梱包内容

梱包内容と現品の照合をしてください。

1-1 部品

本体（折りたたみ式）……………1

1-2 工具・付属品

ドライバ……………1
木ネジ……………4

2. 組立方法

この製図台 TH-10A はあらかじめ組み立てられています。まず、本体を梱包箱から取り出してください。

2-1 脚①の両側にあるハンドル②を緩めます。折り畳んである脚①を外側に引いて、脚止め板③のピンから外してアジャスタ④が下を向くように脚①を手前に開きます。

2-2 脚①の内側の穴を脚止め板③のピンに差し込み、ハンドル②を確実に締めてください。（脚は左右両側）

2-3 製図台を設置する場所に移動してから、アジャスタ④で床面とのガタつきを調整してください。

2-4 角度レバー⑤をフリー方向に回して、図板受⑥を水平にして角度レバー⑤をロックしてください。

⚠注意

◆製図板等に力を掛けている状態で角度レバー⑤を操作した場合、急激に製図板が傾き思わぬケガをすることがありますので、角度レバー⑤を操作する際には必ず左手で鉛筆受または製図板を支えながら行ってください。

3. 製図板・平行定規の取付方法

3-1 製図板・平行定規を取り付ける前に、ドラフター・平行定規の組立・取扱説明書をお読みいただき、その手順にそって取り付けてください。

3-2 取付作業は、図板受⑥を水平に近い状態で確実に固定してから行ってください。

4. 製図台操作方法

4-1 角度操作

- 1) 左手で鉛筆受⑧または製図板を支え、角度レバー⑤をフリー方向に回し、製図板を使用する角度に傾斜させます。
- 2) 左手で鉛筆受⑧または製図板を支えた状態で、右手で角度レバー⑤をロック方向に回し、確実にロックします。

4-2 上下操作

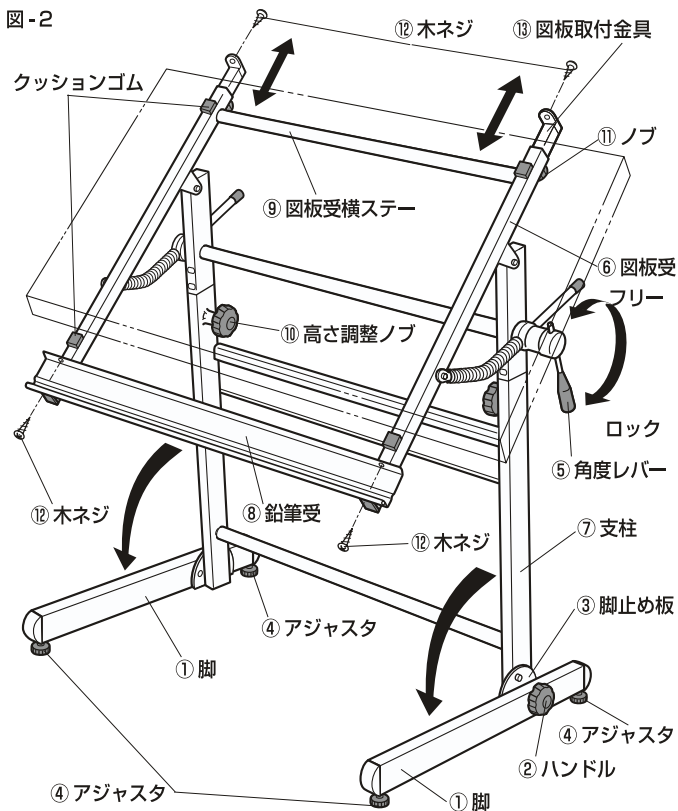
- 1) 製図板角度を最大に傾斜させ、角度レバー⑤を締め付け傾斜角度を固定します。
- 2) 製図板裏側の図板受横ステー⑨を支え、左右の高さ調整ノブ⑩を緩めます。
- 3) 支柱⑦スライド部のパイプに筋目が入っていますので、使用したい高さで左右の筋目を合わせ高さ調整ノブ⑩を締め込んで確実に固定してください。

⚠注意

- ◆上下方向のバランス装置がないため左右の高さ調整ノブ⑩を緩めると急激に落下しますので、必ず製図板裏側の図板受横ステー⑨を支えてください。
- ◆角度レバー⑤や高さ調整ノブ⑩を緩めたときは、確実に締めてください。確実に締められていないと製図板が急に傾いたり下がったりしますので注意してください。

★簡単取付以外の製図板をご使用の場合は、裏面を参照してください。

図-2



5. 簡単取付以外の製図板を使用する場合の組立方法

5-1 脚①の両側にあるハンドル②を緩めます。折り畳みである脚①を外側に引いて、脚止め板③のピンから外してアジャスタ④が下を向くように脚①を手前に開きます。

5-2 脚①の内側の穴を脚止め板③のピンに差し込み、ハンドル②を確実に締め込んでください。

5-3 製図台を設置する場所に移動してから、アジャスタ④で床面とのガタつきを調整してください。

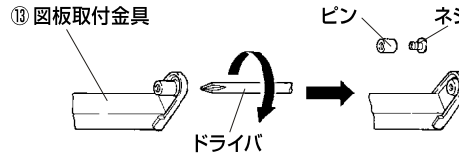
5-4 角度レバー⑤をフリー方向に回して、図板受⑥を水平にして角度レバー⑤をロックしてください。

⚠ 注意

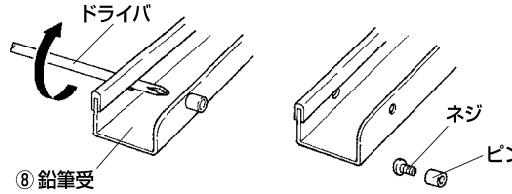
◆製図板等に力を掛けている状態で角度レバー⑤を操作した場合、急激に製図板が傾き思わぬケガをすることがありますので、角度レバー⑤を操作する際には必ず左手で鉛筆受または製図板を支えながら行ってください。

5-5 図板受⑥の後ろ下側にあるノブ⑪を緩め、左右の図板取付金具⑬を製図板がのる位置まで引き出します。(左右2ヶ所)

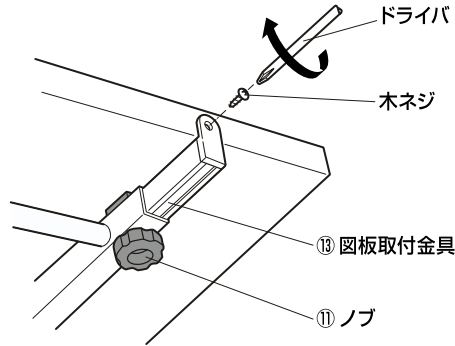
5-6 左右の図板取付金具⑬に付いているネジをドライバーで外し、図板取付金具からピンを外します。



5-7 同様に鉛筆受⑧に付いているネジをドライバーで外し、鉛筆受からピンを外します。



5-8 製図板には表裏、上下がある場合がありますので確認してください。図板受⑥の上に製図板をのせ、付属の木ネジで4ヶ所を確実に固定します。裏側からノブ⑪を確実に締めます。



これで製図板の取り付けは終了です。詳細はドラフターに添付している「組立・取扱説明書」を参照してください。

6. 製図台操作方法

6-1 角度操作

- 1) 左手で鉛筆受⑧または製図板を支え、角度レバー⑤をフリー方向に回し、製図板を使用する角度に傾斜させます。
- 2) 左手で鉛筆受⑧または製図板を支えた状態で、右手で角度レバー⑤をロック方向に回し、確実にロックします。

6-2 上下操作

- 1) 製図板角度を最大に傾斜させ、角度レバー⑤を締め付け傾斜角度を固定します
- 2) 製図板裏側の図板受横ステー⑨を持ってしっかり支え、左右の高さ調整ノブ⑩を緩めます。
- 3) 支柱⑦スライド部のパイプに筋目が入っていますので、使用したい高さで左右の筋目を合わせ高さ調整ノブ⑩を締め込んで確実に固定してください

⚠ 注意

- ◆上下方向のバランス装置がないため左右の高さ調整ノブ⑩を緩めると急激に落下しますので、製図板裏側の図板受横ステー⑨をしっかり支えてください。
- ◆角度レバー⑤や高さ調整ノブ⑩を緩めたときは、確実に締めてください。確実に締められていないと製図板が急に傾いたり下がったりしますので注意してください。

★以上で製図台に関する組み立ておよび取り扱い方法等は充分にご理解いただけたものと存じます。ご不明な点がございましたら、お買い上げの販売店またはお近くの弊社営業所までお問い合わせください。